

神高探究特別講義「課題研究テーマの探し方」

令和3年6月14日

6月14日（月）6時間目、普通科2年生全員を対象に、標記の講演会が開かれました。

「神高探究」の中で、いよいよテーマを決める時期になりました。どういうふうにしていけば、いい探究課題を見つけることができるかということ、とても具体的に話してくださいました。

甲元先生には、サイエンスフェア in 兵庫の開催でもご協力をいただいています。

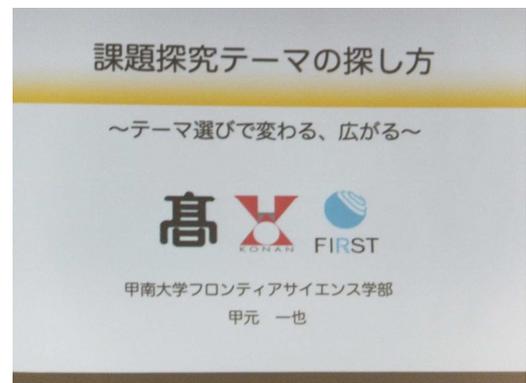
講師：甲元 一也 先生（甲南大学フロンティアサイエンス学部教授）

演題：「課題研究テーマの探し方—テーマ選びで変わる、広がる—」

生徒たちは、先生の講義を参考に、グループで議論を重ねて、いい探究課題を見つけ、しっかりと探究活動をしていってくれるものと期待しています。

講義のあと、甲元先生は校長室で、「先ほどは言えなかったのですが、楽しんでやってほしいと思います。」と仰っていました。是非、興味深い課題を見つけ、楽しみながら探究活動に取り組んでください。

甲元先生、お忙しい中、本当にありがとうございました。



課題研究では何をやるのか？

何か「課題」を設定し、その事象について調査し、解決策についてデータを収集、解析し、考察をした上に結論を導く。

結論は多くの人を受け入れられるように色々な立場、考え、文化、思想なども考えておくことが望まれる。

良い課題研究をするには、**良い「課題」を設定**することが重要となる。

自分たちの探究課題を考えるポイント

「探究課題」となる要件

- ✓ 今現在、明らかとなっていないこと
- ✓ 誰も提案していないこと
- ✓ 現状よりも合理的なこと

新規性 独自性 (オリジナリティ) 共感性

探究課題を進めるにあたって

- ✓ 社会に目を向け、いい課題を見つけてください。
- ✓ 課題には「新規性」「独自性」「共感性」を持たせてください。
- ✓ 一人でやってもいい結果は得難い。グループを作って他者と議論をし、色々な立場を想定しながら結論へ導いてください。